



野のかたち人のかたち《黒い翼》油彩・キャンバス／259×194cm 2022

2025 11/13^木-22^土

[開館時間] 9:00-20:00 土・日17:00まで

Masanori Kihara
Form of the Field,
Form of the Human
Tamayura Ephemeral Light

東北芸術工科大学 本館 7 階 THE TOP
本館 1 階 THE WALL

トークイベント 11/15^土 13:30 start

木原正徳

退任記念展

野のかたち人のかたち

《たまゆらの光》



木原正徳 退任記念展

野のかたち人のかたち 《たまゆらの光》

東北芸術工科大学洋画準備室は、木原正徳教授（副学長）の退任を記念し、展覧会「野のかたち 人のかたち 《たまゆらの光》」を開催いたします。

木原は 1958 年長野県に生まれ、武蔵野美術大学卒業後、個展や二紀展を中心に精力的に作品を発表してきました。2008 年には文化庁芸術家海外留学特別派遣でイタリアに滞在、国内外で研鑽を重ねながら画業を展開しました。1992 年、東北芸術工科大学の開学と同時に着任して以来、34 年間にわたり洋画教育を牽引し、多くの学生を導くとともに後進の育成に多大な影響を与えてきました。

木原は生まれ育った雪深い北信濃の自然とそこに暮らす人々の姿を「思考の原点」「記憶の原風景」と語り、デフォルメされた人や植物のフォルムと鮮やかな色彩によって、自然と人の「かたち」が等価に響き合う世界を描き出しています。絵具を「鳥が雛に餌を分け与えるが如く」画面に与え、描くのではなく“育てる”ように制作を進める姿勢は、自然と人との共鳴を象徴するものでもあります。その画面には、生と死、移ろう季節の営みが「たまゆらの光」の如く命の儚さとして鮮やかに刻まれています。

本展では、近年の代表作を中心に、長年にわたり追求してきた「野のかたち 人のかたち」の軌跡を紹介します。開学前から本学に関わり、34 年にわたり教育と創作に情熱を注いできた木原正徳の芸術世界を俯瞰するとともに、その背後に広がる自然と人間の普遍的な在りようを感じ取っていただけることでしょう。

多くの学生や仲間たちと共に歩んできた年月への感謝を込めた、本学洋画コースにとっても大変意義深い展覧会となります。ぜひご高覧ください。

上段左より

野のかたち人のかたち《たまゆらの光》
油彩・キャンバス／259×194cm 2025

野のかたち人のかたち《宙舟一炎と水と》
油彩・キャンバス／259×194cm 2024

野のかたち人のかたち《地に還る》
油彩・キャンバス／259×194cm 2017



樹景
油彩・キャンバス／62.8×91.2cm 2023



野のかけら
着彩・コラージュ／35.4×50.0cm 2023



生まれるかたち
着彩・コラージュ／35.2×46.7cm 2023

会 期 2025 年 11 月 13 日(木)～11 月 22 日(土)

開館時間 9:00-20:00 土・日 17:00 まで

会 場 東北芸術工科大学 本館 7 階 THE TOP
山形県山形市上桜田 3-4-5 本館 1 階 THE WALL

ギャラリートーク

11/15 土

13:30 start



アトリエにて